

# 3年保育3歳児さくら組・もも組・ふじ組・ばら組

平成29年7月4日(火)

さくら組	計14名	ふじ組	計15名
担任	深瀬 良子	担任	鈴木 久仁子
もも組	計15名	ばら組	計15名
担任	宮野 莉歌	担任	阿部 奈津代

## 1 主な活動『体をいろいろに動かして遊ぶ』

## 2 幼児の実態 (6月下旬)

( 作ったり、なりきったりして遊んでいる姿 遊び:○ みんながする活動:● みんなでする活動:□ 生活:☆ )

○室内遊びでは、塗り絵や粘土、ごっこ遊びをしたり、ウレタン積み木を乗り物に見立てて遊んだり、自分の気に入った遊びにそれぞれ取り組む姿がある。偶然同じ場にいた友達と気が合って、遊びを楽しむ姿も見られる。

○塗り絵で塗ったものを壁面に貼ったり、広告紙を丸めた棒やお面ベルトに付けたりし、持ち歩いたり、そのものになったりして遊ぶことを楽しむ姿が見られる。

○砂や水に触れて遊ぶ中で、感触を楽しんだり、容器に入れたりこぼしたりすることを面白がる姿が見られる。

○校庭、サクラ広場、廊下などで巧技台やマット、ウェーブバランスなどを使い、体を動かして遊ぶことを喜び、自分なりに取り組む幼児が多い。

●アジサイの花作りでは、紙や絵の具の色を選び、タンポでスタンピングすることや花をつくることを楽しんだ。偶然に色が重なる面白さや美しさなどを感じ、繰り返し取り組む姿がある。

●クッキー作りでは、土台の紙に、いろいろな味を糊で貼り付けて、トッピングすることを楽しむ姿が見られた。また、作ったクッキーをバックに入れて、持ち歩くことを喜ぶ幼児がいた。

□教師や学級の友達とリズムをしたり、絵本を見たりすることを楽しむ姿が見られる。

☆幼稚園生活に慣れてきて、身支度や所持品の始末など自分でしようとする姿が多く見られる。また、戸外から戻ると手洗い、うがいをするや弁当の準備の手順など、大まかな生活の流れが分かって自分なりにやろうとしている。中には、室内に入ると目についた遊具で遊び始める幼児もいる。

## 3 期のねらい (3歳児 II期 5月中旬～9月)

○自分のしたいことや興味をもったこと、おもしろいと感じたことにかかわり、喜んで遊ぶ。

●教師が設定した環境に繰り返し喜んで関わる。

□教師がすることを楽しみにしながら集まり、みんなと同じ場でする面白さを感じる。

☆幼稚園での生活の仕方が分かり、簡単な身の回りのことを自分なりにしようとする。

## 4 週のねらい

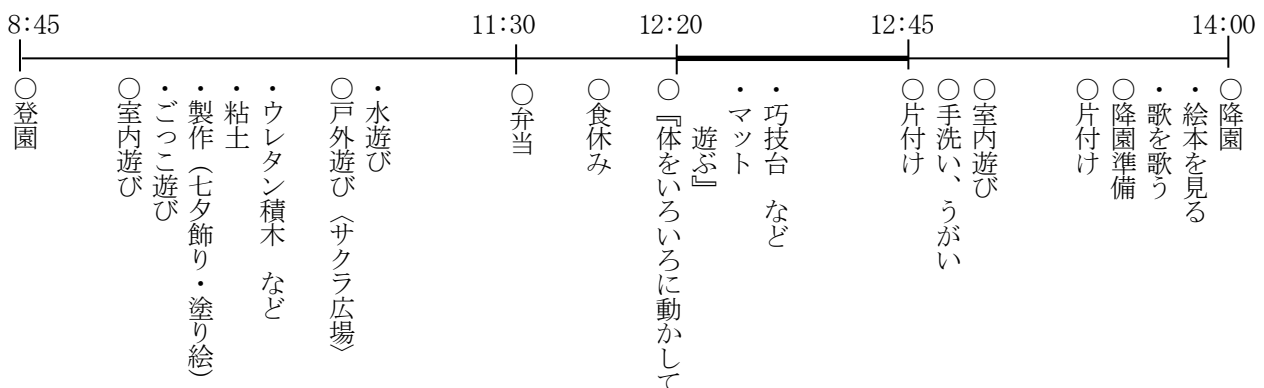
○自分のしたいことや好きなことをして遊びを楽しむ。

○水に触れて遊び、水に親しむ。

●七夕に興味をもち、七夕飾り作りを楽しむ。

☆身支度や所持品の始末など、身の回りのことを自分なりにしようとする。

## 5 一日の流れ



## 6 本時のねらい

- 体を動かして遊ぶ楽しさや心地よさを感じる。
- いろいろな動きに興味をもち、やってみようとする。

## 7 研究主題との関連

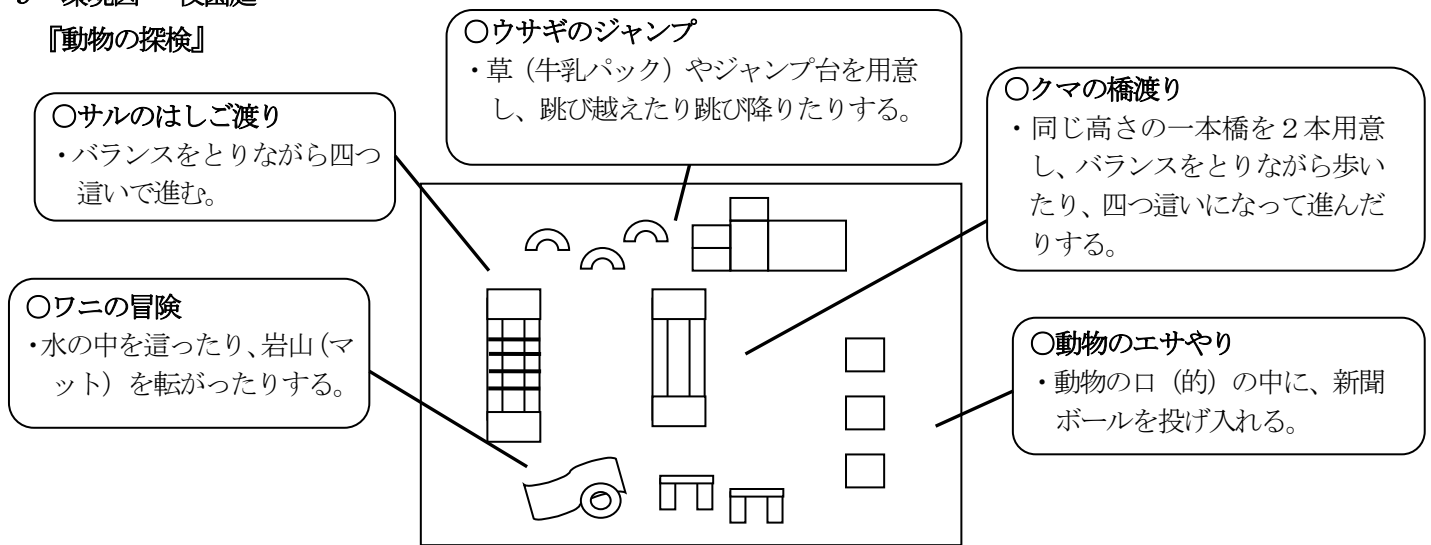
- ・視覚的な教材（動物のイラスト）を用意し、なりきって遊ぶことを通して、両足跳び、片足跳び、這う、転がる、投げる、掴む、歩き渡る、などのいろいろな動きを楽しめるようにする。…**イメージ**
- ・なりきって動く幼児の自由な思いや動きを認めたり、教師も一緒に動いたりし、自分の思いを出して体を動かす楽しさが感じられるようにする。…**自由性・選択性**、**目標**

## 8 小学校へのつながり

- ・いろいろな動きを遊びの中で取り組み、体を動かす楽しさを感じることで「健康・体力向上についての基礎」を育む。
- ・自分からやってみようとすることで、「主体性、関わる力の基礎」を育む。

## 9 環境図…校園庭

### 『動物の探検』



## 10 展開 校園庭 (12:20~13:30)

時間	幼児の活動	経験してほしい内容	3つの視点からの具体的な手立て
12:20	○教師の話聞く	・動物になりきって遊ぶことを知り、これからすることに期待をもつ。	<b>*イメージをもって遊びを楽しめる援助</b> ・動物のイラストや探検らしい環境を用意したり、教師も一緒になりきって動いたり、イメージをもちやすいようにする。 ・幼児がなりきって動く姿を認めながら楽しさに共感する。  <b>*自由性、選択性が保障された環境</b> ・いろいろな場を用意し、興味をもった場から遊べるようにする。 ・幼児一人一人の動きを認め、自分なりの動きが出せるようにする。  <b>*意欲がもてるような具体的な目標</b> ・教師がモデルとなるような動きを見せたり、声掛けをしたりすることで幼児が「やってみたい」と思えるようにする。 ・幼児の動きを認めたり、できた喜びに共感したりし、安心して自己表現できるようにする。
12:25	○校園庭に出る ○『動物の探検』 ・巧技台・マットなど	・興味をもったコーナーに行き、動物のイメージをもちながらなりきって動く。 ・いろいろな動き（両足跳び、片足跳び、這う、転がる、投げる、掴む、歩き渡る、など）をする。 ・遊び方を知り、自分なりに安全に遊ぶ。	
12:45	○片付ける ○保育室に戻る ○手洗い、うがいをする	・自分なりに手洗い、うがいをしようとする。	
13:30			

## 11 評価

- 体を動かして遊ぶ楽しさや心地よさを感じていたか。
- いろいろな動きに興味をもち、やってみようとしていたか。

# 3年保育4歳児うめ組・あんず組

平成29年7月4日(火)  
うめ組 計28名  
担任 阿部 真秀  
あんず組 計28名  
担任 川島 梢

## 1 主な活動『イメージをもって自分のしたい遊びを繰り返し楽しむ』

### 2 幼児の実態 (6月下旬)

- ( 作ったり、なりきったりして遊んでいる姿 遊び:○ みんながする活動:● みんなでする活動:□ 生活:☆ )
- ごっこ遊びでは、衝立や中型積み木で場をつくり、友達と関わりながら、お家ごっこやお店屋さんごっこ、ヒーローごっこなどを楽しむ姿が見られる。
  - 空き箱や色画用紙、ペットボトルのキャップなど、いろいろな材料から選び、食べ物や剣などの遊びに必要なものを作ることを楽しんでいる。
  - 色水遊びでは、プリンカップなどの容器やじょうごに色水を移し替えて、水の流れや、色の混ざり合うおもしろさや不思議さを感じながら遊ぶ楽しさを感じている幼児が多い。
  - シャボン玉遊びでは、いろいろな素材(セロハンテープやガムテープなどの輪)を使って、いろいろな大きさや数のシャボン玉ができる楽しさを感じている。
  - 梅雨の製作では、カタツムリや傘づくりをして、作ることを繰り返し楽しんだり、作った物を使ったりしている幼児が多い。
  - 水遊びでは、水に触れる心地良さを味わいながら、自分なりに水に関わることや遊具を使って遊ぶことを楽しんでいる。
  - 学級活動では「フルーツバスケット」や「椅子取りゲーム」などのゲームやリズムなどいろいろな友達との関わりを喜び、友達とのつながりを感じている様子が見られる。
  - ☆生活の流れが分かり、身支度や所持品の始末など自分から行う中で、自分でできたうれしさを感じている幼児が多い。

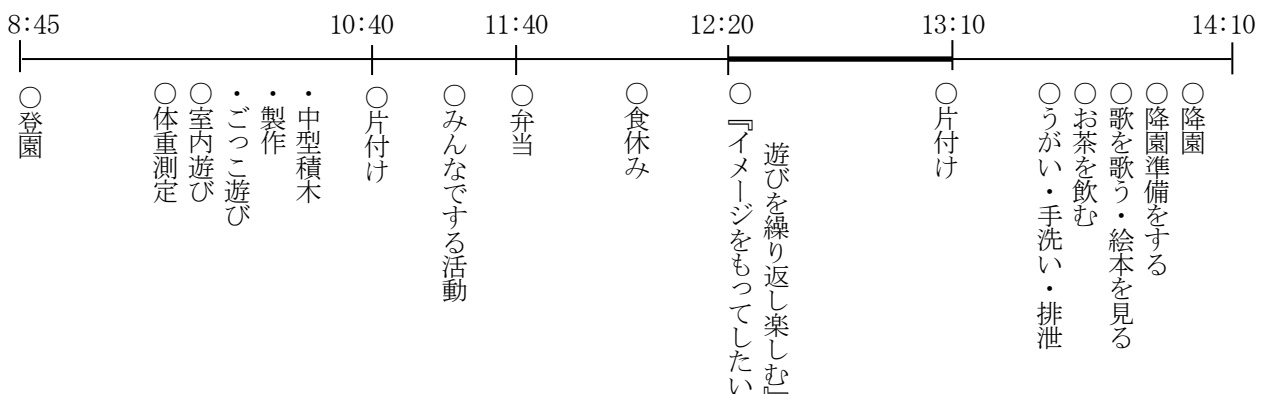
### 3 期のねらい (4歳児 II期 5月上旬～7月中旬)

- 自分のしたい遊びにじっくりと取り組む楽しさを味わう。
- 気の合った友達と関わりながら、一緒に遊ぶ楽しさを味わう。
- 自分の動きを出しながら、みんなと動く楽しさを味わったり、つながりを感じたりする。
- ☆生活の流れが分かり、身の回りのことを自分からしようとする。

### 4 週のねらい

- 自分の思いや動きを出しながら 友達と関わって遊ぶことを楽しむ。
- 七夕に関心をもち、七夕の話を聞いたり、笹飾りを作ったりすることを楽しむ。
- 水の感触や気持ちよさを感じ、自分から関わって遊ぶことを楽しむ。
- みんなと一緒にする中で、自分の動きを楽しんだり、つながりを感じたりする。
- ☆生活に必要なことに気付き、自分から丁寧にしようとする。

### 5 一日の流れ



## 6 本時のねらい

- 自分なりのイメージをもち、友達と同じ場で遊んだり、同じ動きをしたりして遊ぶ楽しさを感じる。
- 水の感触や気持ち良さを感じ、自分から関わって遊ぶことを楽しむ。

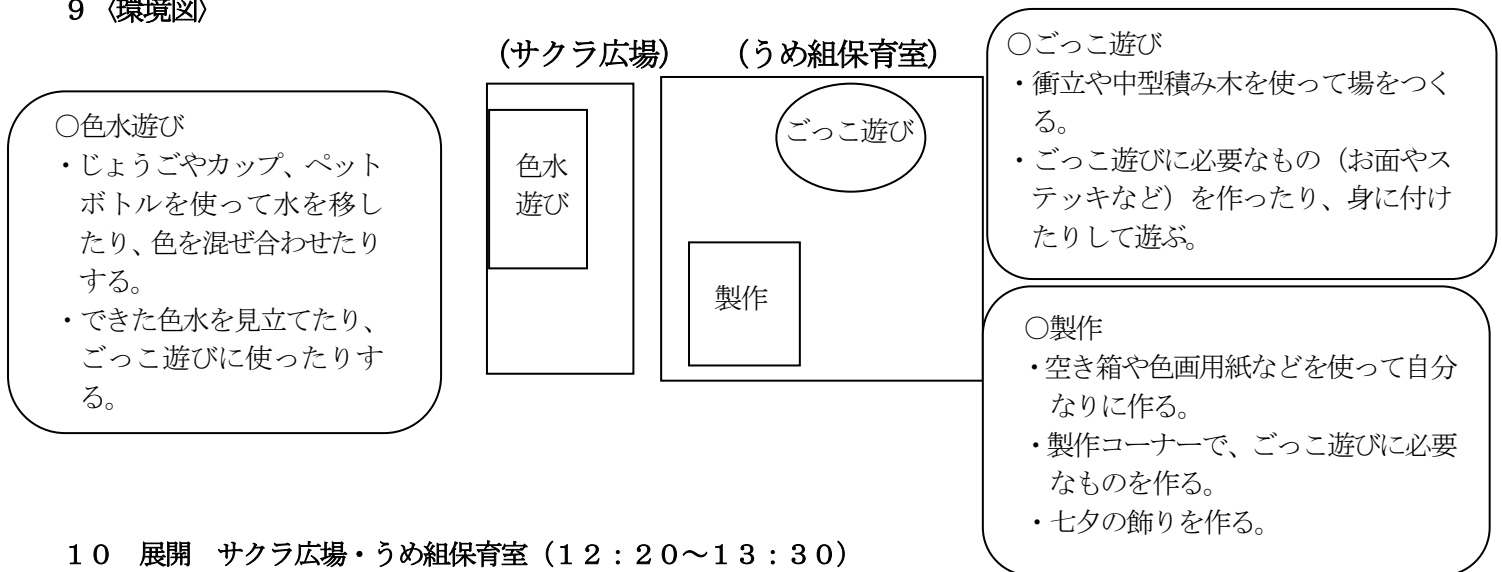
## 7 研究主題との関連

- ・言葉にして十分認めるようにし、幼児の思いや考えたことを受け止めるようにする。…**イメージ**
- ・いろいろな素材を用意し、自分なりの思いをもって作ることを楽しめるようにする。
- ・じょうごやカップ・色水を用意し、幼児が考えたり、繰り返し試したりして遊べるようにする。…**自由性・選択性**
- ・自分なりに作ったり、表現したりする姿に共感し、認める。…**目標**
- ・互いの動きが見えるような環境を設定し、友達がしていることに興味をもった幼児が、自分もやってみようとすることができるようにする。…**目標**

## 8 小学校へのつながり

- ・好きな遊びを楽しむ中で、自分の思いを言葉や動きで出せるようにすることで「表現力の基礎」を育む。
- ・自分が興味や関心をもったことを自分なりに考えて、試すことで「思考力や学びに向かう力」を育む。

## 9 〈環境図〉



## 10 展開 サクラ広場・うめ組保育室 (12:20~13:30)

時間	幼児の活動	経験してほしい内容	3つの視点からの具体的な手立て
12:20	○サクラ広場・うめ組保育室で遊ぶ ＜サクラ広場＞ ・色水遊び  ＜うめ組保育室＞ ・ごっこ遊び ・製作	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水に触れたり、容器に移したりして、水の感触や気持ち良さを感じる。</li> <li>・水の流れや色の変化など面白さや不思議さを感じ、自分なりに考えたり、試したりする。</li> <li>・色水を見立てて遊ぶ。</li> <li>・イメージをもってなりきって動いたり、友達と関わったりする。</li> <li>・遊びに必要な物を身近な素材を使って作るようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>*イメージをもって遊びを楽しめる援助</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児の思いや考えたことを受け止め、言葉にして十分認める。</li> <li>・自分なりのイメージをもって遊ぶことができるように、材料や遊具を用意する。</li> </ul> </li> <li><b>*自由性、選択性が保障された環境</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分なりの思いをもって作ることを楽しめるよういろいろな素材を用意する。</li> <li>・幼児が考えたり、繰り返し試したりして遊べるよう、十分な数のペットボトルの容器、じょうごなどの遊具や色水を用意する。</li> </ul> </li> <li><b>*意欲がもてるような具体的な目標</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分なりに作ったり表現したりする姿を認め、自分の思いを出しながら遊ぶ楽しさを感じられるようにする。</li> <li>・友達の姿を見て、自分もやってみようとすることができるよう、互いの動きが見えるような環境を設定する。</li> </ul> </li> </ul>
13:10	○保育室に戻る ・手洗い、うがいを する		
13:30			

## 11 評価

- 自分なりのイメージをもち、友達と一緒に同じ場で遊んだり、同じ動きをしたりして遊ぶことを楽しんでいたら。
- 水の感触や気持ちよさを感じ、自分から関わって遊ぶことを喜んでいたら。

### 3年保育5歳児まつ組・たけ組

平成29年7月4日(火)  
まつ組計25名  
担任 山下直子  
たけ組計26名  
担任 吉本千尋

#### 1 主な活動『友達と一緒につくったり、なりきったりして遊ぶ』

#### 2 幼児の実態 (6月下旬)

- ( 作ったり、なりきったりして遊んでいる姿 遊び:○ みんながする活動:● みんなでする活動:□ 生活:☆ )
- 友達と同じようなイメージをもち、自分なりに遊びに必要なものや場をつくって遊ぶことを楽しんでいる。
  - いろいろな遊びの中で、自分なりのめあてをもち、考えたり試したりしながら繰り返し取り組んでいる。
  - グループ当番やグループ対抗のゲームなどの活動の中で、自分の思いを出したり、相手の思いを聞いたりしながら、グループ仲間と一緒にすることを喜んで行っている。
  - 水遊び(浜町プール)では、顔を水につける、潜る、ビート板を使って泳ぐなど、自分なりのめあてをもって挑戦しようとしている。
  - 学級のみんなでするリズムやゲームでは、ルールを理解して動いたり、友達の動きを見て合わせようとしたりする姿が見られる。
  - みんなで行っている誕生会の司会や製作活動などで、今までの経験を思い出して自分の思いや気付いたことをみんなに話そうとする姿が見られる。
  - ☆生活の中で、自分で行うことが分かり、所持品の始末や当番活動に進んで取り組もうとしている。
  - ☆片付けの時間や当番の仕事など、幼児同士で声を掛け合って知らせ進めようとする姿が見られている。

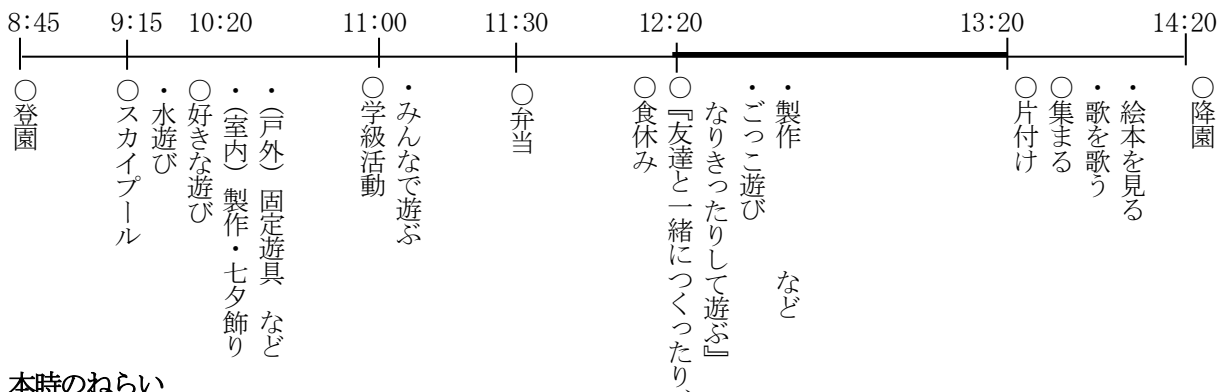
#### 3 期のねらい (5歳児 II期 5月中旬~7月)

- 自分なりのめあてをもって考えたり、工夫したりしながら挑戦する気持ちをもって繰り返し遊ぶ。
- みんなで行う活動が分かり、個やグループと一緒に進めていく楽しさを感じる。
- 学級や学年でする活動、遊びの中で自分の考えを出しながら、友達と一緒に過ごすことを楽しむ。
- ☆生活に必要なことが分かり、自分でやろうとする。

#### 4 週のねらい

- 自分なりのめあてをもって繰り返し行い、友達と一緒に実現していくうれしさを感じる。
- 自分の課題に向かって、自分なりに力を出して取り組もうとする。(水遊び・七夕製作)
- 学級のつながりを感じながら、遊びや活動を一緒に進めていく喜びを感じる。
- ☆歯の大切さが分かり、丁寧に歯磨きをしようとする。

#### 5 一日の流れ



#### 6 本時のねらい

- 自分なりのめあてをもち、試したり、工夫したりしながら友達と一緒に遊ぶことを楽しむ。
- 自分の思いを言葉にしたり、友達の話を聞いたりしながら、一緒に進める楽しさを感じる。

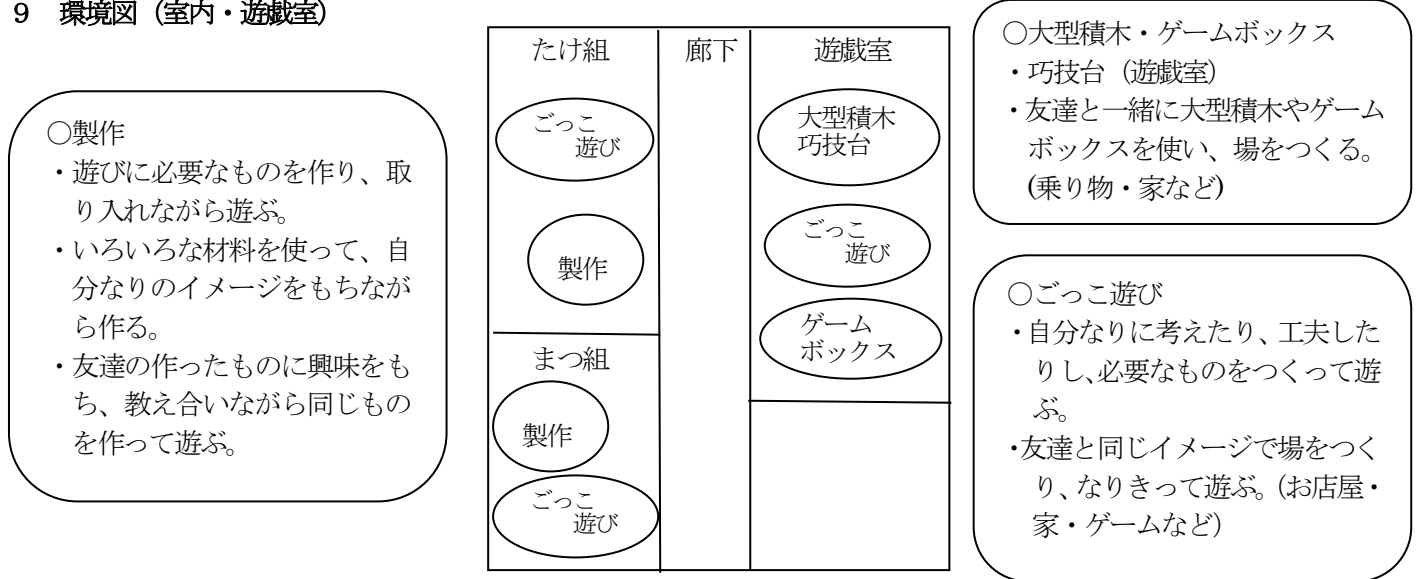
## 7 研究主題との関連

- ・個々になりきったり、見立てたりしてつくって遊んでいる姿を認め、イメージをもちながら遊ぶ場や時間を保障する。イメージをもちながら友達と一緒に遊びを進める楽しさに共感する。…**イメージ**
- ・遊びに必要なものを作るために、自分で選んで使えるようにいろいろな材料を整理して置き、分かりやすく準備する。幼児のいろいろな遊び方を認め、場や時間を保障することで、じっくりとつくったりなりきったりする楽しさを感じられるようにする。…**自由性・選択性**
- ・友達同士でやりとりしたり、教え合ったりしている姿を認め、互いに刺激を受けながら、めあてをもち、遊ぶことができるようにする。…**目標**

## 8 小学校へのつながり

- ・遊びのめあてや目標をもって、考えたり、試したりしながら遊びに必要なものや場をつくって遊びを進める中で、「思考力、判断力、表現力の基礎」を育む。
- ・自分の言葉で思いを伝えようとしたり、友達の話を聞いて受け止めたりしながら遊びを進めようとする中で、「学びに向かう力」を育む。

## 9 環境図 (室内・遊戯室)



## 10 展開 保育室・遊戯室 (12:20~13:30)

時間	幼児の活動	経験してほしい内容	3つの視点からの具体的な手立て
12:20	○好きな遊びをする ・製作・大型積木 ・巧技台 ・ごっこ遊び など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分のイメージや考えを実現しようとする。</li> <li>・友達と一緒につくったり、なりきったりして遊ぶ。</li> <li>・試したり、工夫したりする。</li> <li>・自分の思いを友達に伝える。</li> <li>・友達の話を聞こうとする。</li> <li>・めあてをもち、友達と一緒に遊びを進める。</li> </ul>	<p><b>*イメージをもって遊びを楽しめる援助</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イメージをもち、なりきって遊べるように、遊具や用具、教材を準備する。</li> <li>・イメージをもち、場をつくったり、なりきったりして遊んでいる姿を認め、友達と一緒に遊ぶ楽しさを感じられるようにする。</li> </ul> <p><b>*自由性、選択性が保障された環境</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分のやりたいことができるように場をつくる遊具、用具、遊びに必要なものを作ることができる製作材料など、自分で取り出したり、選んだりできるようにする。</li> <li>・幼児の思いを聞きながら、遊びが楽しくなるにはどうすればいいか一緒に考えたり、アイデアを提示したりする。</li> <li>・自分なりに考えて表現したり、選んだりして遊んでいる姿を認める。教師も一緒に仲間になって遊び、イメージや遊び方が広がっていくようにする。</li> </ul> <p><b>*意欲がもてるような具体的な目標</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分なりのイメージで場をつくったり、考えたことを言葉にしたりしながら遊んでいる姿を認め、めあてをもって遊びを進められるように声を掛ける。</li> <li>・めあてに応じて、必要なものをつくったり、使ったりすることで、楽しくなることに気付くことができるようにする。</li> <li>・友達と教え合う姿、刺激を受けて遊んでいる姿を認め、自分たちで遊びを進める楽しさを感じられるようにする。</li> </ul>
13:20 13:30	○片付ける	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達と一緒に使った場所を片付ける。</li> </ul>	

## 11 評価

- 自分のめあてをもち、考えたり、工夫したりしながら友達と一緒に遊ぶことを楽しんでたか。
- 友達の話を聞きながら一緒に遊び、できたことへの喜びや楽しさを感じてたか。